



東京学芸大学 (東京都)



幅広い分野で教育に特化した研修指導を受けることが可能

◇大学紹介

○大学の概要

(1)東京学芸大学は、新宿から電車で30分ほどの東京都小金井市に位置しています。東京でありながら、緑豊かで静かな環境です。

東京学芸大学は1949年に4つの師範学校を統合して誕生し、全国の教育界に多くの人材を送り出してきました。

1988年、教員養成課程に加えて、新たに教養課程を設置し、教育以外の分野で社会に貢献する幅広い人材の育成に努めています。

1996年、教科教育学を中心とする教育研究者養成を目的とした大学院連合学校教育学研究所(博士課程)を設置しました。

東京学芸大学には12の附属学校・特別支援学校があります。また、教員養成カリキュラム開発センター、教育実践研究支援センター、国際教育センターなど、教員養成に特化した施設・センターが充実しています。

(2)学部名、教員数、学生数(2017年5月1日現在)

学部名: 教育学部

教員数: 330名

学生数: 5,523名(学部生4,664名、大学院生830名、特別専攻科29名)

○国際交流の実績(2017年5月1日現在)

・留学生数: 233名

・教員研修留学生

受入実績: 8名



◇教員研修の概要

○コースの特色

教育学研究科の所属教員のもと、幅広い分野で教育に特化した研修指導を受けることができます。また、附属校の見学や交流授業なども行っています。

十分な日本語力を有していない場合は、初めの1学期間、留学生センターの日本語コースで集中的に日本語を学ぶことができます(初級クラス: 週10コマ×15週)

○受入定員: 20名

○研修コースの概要

(1)日本語教育・日本理解教育

初級から上級まで5レベルの日本語科目が開講されています。研修生はそれぞれの日本語能力に応じた日本語科目を受講することができます。また、英語ならびに日本語による日本理解科目が開講されています。

(2)専門教育

指導教員の指導のもとで以下の研修を行います。専門教育科目の履修、個人研究、学校見学、実習など

(3)見学や体験学習

地域芸能のワークショップ、歌舞伎など伝統芸能の鑑賞、相撲見学や近隣の施設見学、附属学校での見学・交流なども行います。

◇修了生へのフォローアップ

・研修の成果を報告書として刊行し、研修生および大学教育機関へ送付します。

・教員研修プログラムおよび修了留学生のウェブサイト、修了留学生のFacebook ページを設け、情報発信の充実に努めています。

・<http://www.u-gakugei.ac.jp/~gisec/program03/index.html>

・<https://www.facebook.com/GisecTokyoGakugeiUniversity>

◇宿 舎

○宿舎数

国際交流会館 : 単身室48室
東久留米国際学生宿舎: 単身室46室
一橋大学国際学生宿舎: 単身室72室

○宿舎費

国際交流会館単身室: 5,900円 / 月
東久留米国際学生宿舎単身室: 4,700円 / 月
一橋大学国際学生宿舎: 5,900円 / 月

* 上記金額には、光熱水費等の金額は含まれない。

○宿舎設備・備品

ベッド、机、椅子など

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

国際交流会館: 徒歩約10分
東久留米国際学生宿舎: 電車約1時間
一橋大学国際学生宿舎: 電車約30分

◇問い合わせ先

大学所在地

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

担当部署 学務部 国際課 留学生支援係

連絡先 TEL: +81-42-329-7763

FAX: +81-42-329-7765

E-MAIL: ryuugaku@u-gakugei.ac.jp

<http://www.u-gakugei.ac.jp/>